

意見交換票

テーマ「区協議会を振り返って」

- ① 運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について
- ② 今後に期待したいこと

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>中区</p>
<p>内 容</p>	<p>1 協議会の運営方法については、担当課からの的確な指示があり、個々の委員が自分の考えをもって参加することができた。 事前配付資料に併せて事前質問票が送付され、議事の深まりまた円滑な進行に役立った。</p> <p>2 区協議会の目的や役割から考え、協議会には意見聴取や情報提供を早めにしていただきたかった。 特に新規事業や大型の事業については、尚更、早めに説明していただけるとありがたかった。</p> <p>3 委員構成については年齢や男女比を考慮し、推薦を依頼する団体の選考を実施している。公共団体等の選定及び候補者の推薦共、厳格で公正に実施されている。</p> <p>4 地域力向上事業の「第2種協働センターを核とした課題解決事業」で助成を受けた協働センターから、実施後、開催状況について報告を聞く機会があった。コミュニティ担当職員がサポーター役として奮闘し、地域の魅力を再発見するために手腕を発揮し大いに貢献した様子を協議会委員で共有できた。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと</p>
<p>区</p>	<p>中区</p>
<p>内 容</p>	<p>1 新任の各区協議会委員を対象にした全市的な研修会を、年度当初のできるだけ早い時期に実施していただきたい。</p> <p>2 区協議会の目的や役割から考え、協議会には意見聴取や情報提供等の機会を早めにしていただきたい。 取り分け、新規事業や大型の事業については切望してやまない。</p> <p>3 真に「市民協働」を推進するために、区協議会が形骸化することがないように期待したい。</p> <p>4 委嘱を受けた協議会委員一人ひとりが、自覚と責任をもって参加し、行政運営に反映できるよう期待したい。 本区では予め事前配付資料に目を通して出席する委員が多く、絞り込んだ発言が多くみられ、議事の進行を助けていただいた。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>東区</p>
<p>内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協議事項など議題が多い時に、会議時間が長くなり集中力が続かない。各議題の説明については、ポイントを押さえ簡潔に説明してほしい。 ・若い世代の意見反映ということで、青年会議所などから委員を出してもらうことも良いのではないかと。しかし、公共的団体からの推薦となると、若い世代の委員を出してもらえそうな団体がどの程度あるか不明である。 ・会議の開催時間については、現行の時間に出席できる方が委員として選任されているので、夜間の開催については、かえって出席しにくい場合もあるのではないかと。 ・会議でいろいろな意見が出るが、それが反映されているのか見えにくい。(すべて反映されるわけではないと思うが)

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

テーマ	区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと
区	東区
内 容	<p>・協議会開催中、発言をする人がいつも決まった人になりがちで、偏りが出てしまうので、委員一人一人が、意見や質問など年に一度は発言する機会ができると良いと思う。</p> <p>・今後、区が合区された場合も旧東区として協議会を行ってほしい。現在の協議会の設置範囲・委員数が、広すぎず、狭すぎず、規模がちょうどよいのではないかと。合区後の区単位で協議会を行うことも良いかと思うが、基本的には現行区の単位で開催し、年に1、2回程度、会長、副会長くらいが集まって、区の全体会を行うくらいが良いのではないかと。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>西区</p>
<p>内 容</p>	<p>○会議の開催回数については諮問・協議・報告等の内容で議題次第で毎月 1 回の開催で妥当ではないかと思えます。</p> <p>○運営方法ですが事前に内容を協議会委員に報告し、質問や意見または提案等提出してもらおう事とし、協議会当日発言を求め協議する事が出来ればと思えます。</p> <p>○開催時間については協議会委員のそれぞれの都合があるかと思えますので夜間での開催も一つの選択肢ではあると思えますが、全ての人が良い日や時間は難しいと思えますので事前に年間日程を報告しその日程に出来る限り都合をつけて出席していただくような意識を持っていただく事が肝要だと感じています。(選出された各団体の代表者にも日程表を送付して協議会への出席への配慮を依頼する事も必要かと考えます。)</p> <p>○委員構成については年代や性別問わず幅広く意見が出てくる様な人材が必要だと思えますが、選出された団体が委員を人選する時、そのような点に配慮する事も必要だと思っています。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

テーマ	区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと
区	西区
内 容	<p>区協議会の会長を 2 年、協議会委員を 2 年、合計で 4 年間協議会委員を務めさせていただきましたが、内容が幅広く勉強不足や知識不足の点もあり、適切な意見が出せていたのかどうか、はなはだ疑問な所もありますが貴重な経験をさせていただきました。</p> <p>それぞれの団体の代表として選出された委員には責任と自覚を持っていただく必要があるかと思いますが、まずは会議に必ず出席するという意思を持っていただくこと、そして提案された内容について少しでも意見を出すことが出来る様、関心を持つことが大事だと思います。</p> <p>今後の大きな課題として①区の再編②野球場建設の行方等、区協議会としての意見集約が求められていきますので活発な議論の中で、市民の期待に応えるよう努力をお願いしたいと思います。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>南区</p>
<p>内 容</p>	<p>協議会委員数名に意見を聞いた結果、以下の意見が出された。</p> <p>協議会委員からの意見</p> <p>①開催回数や夜間開催の検討など、区協議会の運営方法に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月 1 回、13 時 30 分から定例的に開催しており、混乱や勘違いの可能性もないため、特に変更する必要はないと思われる。 ・ 出欠状況によっては、時には夜間に開催することを検討してみてもよいのかもしれない。 <p>②諮問・協議・報告事項の区分、対象案件の基準や設定に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諮問、協議、報告事項の区分が分かりにくい。年度初めの勉強会において、詳しく説明してもらいたい。 ・ 特に、報告事項は決定事項であり、スムーズな解説にしてほしい。 <p>③幅広い年代・分野の意見反映とするための委員構成などに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけ若い年代の方に参加してもらいたいが、出席率を確保できる適任者がなかなかいないのが課題である。会社等での協力体制が必要である。 ・ 委員として教育関係者（PTA他学校側）が入れば、事業を今後に生かしていく協議等において、次世代育成に関する貴重な意見が得られるのではないか。 <hr/> <p>南区協議会としては、ある程度の幅の年代、性別、分野の委員により適当な内容、量の事項に対して会議の運営が図られているといえる。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

テーマ	区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと
区	南区
内 容	<p>協議会委員数名に意見を聞いた結果、以下の意見が出された。</p> <p>協議会委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none">・ 区協議会において、市全体の事業に関して協議することが多いが、区における施策や区特有の課題について、南区としての地域力向上事業以外にも検討する議題が増えることを期待したい。・ 他地区との交流は難しいが、この会長会議に地区副会長の出席も考えたらどうか。

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>北区協議会</p>
<p>内 容</p>	<p>1 区協議会の運営方法について 北区協議会は、毎月第 4 木曜日の午後 1 時 3 0 分の開催を基本としている。市からの諮問・協議・報告事項等がない月でも、地域情報の共有を図るための意見交換や、見識を深めるための視察研修を行う等、定例開催に努めている。 また、会場は北区役所会議室を基本としているが、委員の出身地域外の実情を知ることや、区内の傍聴人を幅広く募ることを目的に、引佐・三ヶ日・都田協働センターでも開催している。</p> <p>2 諮問・協議事項等の設定について 協議事項と報告事項の扱いの違いが分かりづらいとの意見がある。例えば、計画等の場合、意見を反映する余地がある案件を協議事項とし、議会等の議決を経て反映の余地がない案件を報告事項とする等、明確に棲み分けできないか。 なお、諮問事項に対する答申や協議事項により聴取した意見等に対し、市の応分の回答や経過説明を求める声も多い。</p> <p>3 委員構成等について 北区は合併前の異なる地域からなる区であるため、区の幅広い意見を得るためには現行の 25 人の委員が必要であると思われる。 委員の選考にあたっては、区の幅広い分野の学識経験を持つ委員を直接指名する割合が高いため、区内の市民団体等の役職経験者が委員に就くことが多いことは課題である。 北区には区内を包括するような若者団体がなくともあり、幅広い年代を登用することが難しいが、次期の委員選考にあたっては、防災・商工分野から 40 代の男性が登用できる見込みであり、区の若者の牽引役としても期待している。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと</p>
<p>区</p>	<p>北区協議会</p>
<p>内 容</p>	<p>1 今後、会長や委員に期待したいこと 北区は合併前の異なる地域からなる区であるため、いまだ市民ニーズに差があることが多いが、その差は年々薄れつつあることが感じられる。 これは、毎月の区協議会や各まちづくり協議会を通じた地域情報の共有のほか、区大事業（北区 De まつり、姫様道中、いなさ人形劇まつり、三ヶ日花火大会）等への参画を通じて醸成されつつある区内の一体感によるものと思われる。 今後、会長や委員に対しては、「北区全体の視野」を持つなかでの積極的な発言や、区内で実施される協働事業への更なる参画を期待したい。特に、行政区の再編という市の大きな課題が提示されている中で、「地域における市民協働の要」であることを再認識し、地域を先導するような役割を果たされたい。</p> <p>2 その他期待したいこと 市に対しては、これまでの各区協議会の実態を把握いただき、今後の区協議会の役割を明確化したり、案件の区分や聴取した意見のフィードバックの方法を整理したりすることを期待したい。 また、平成 30 年度は委員の改選が行われることから、可能な限り早期の委員研修の場を設けられたい。</p>

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ① 運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>浜北区</p>
<p>内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議事項が以前に比べて少なくなっているが、パブリックコメントを実施するものは、市民の意見を直接的に聴く場として協議会にかけるという姿勢が必要ではないか。 ・ 毎年、新年度の区役所費の予算要求について諮問・答申の形をとっているが、市内部の予算見積もり手続に過ぎないものに対し、このような形をとることに疑問を感じる。むしろ、区に関係する予算全般について、事前に協議する事が必要ではないか。 ・ 2期4年の任期の中で人材の確保が難しくなっている。もっと若い人や子育て世代の委員が増えるとよいが、開催日時が平日の昼間だと公募しても集まらない状況にある。夜間あるいは休日の開催も恒常的に行うには、行政の対応が課題となろう。

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

テーマ	区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと
区	浜北区
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 10 月に区役所がなゆた・浜北に移転したが、庁舎内が分かりにくい等の指摘を受け、区協議会内に「区役所サービス検証委員会」を設け、接遇等のソフト面や案内表示等のハード面について市民の目線から検証を行った。その際、職員で組織する区役所サービス向上プロジェクトチームと協働して意見交換を行いながら作業を進めたことは、大変意義深いものであった。区の地域課題について、このような形で職員と協働して解決の道を探ることは、今後の方向性として考えられる。 ・委員から活発な発言がなされるようになったが、説明する職員とのやり取りが主体となっている。今後は、委員相互の「対話」により議論が深まることを期待したい。 ・昨年の研修会のように、各区協議会委員の交流・意見交換の場を増やし、各区の課題事項について相互理解を深めていくことが必要であろう。

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

<p>テーマ</p>	<p>区協議会の活動を振り返って ①運営方法や諮問・協議事項の設定、委員構成等について</p>
<p>区</p>	<p>天竜区</p>
<p>内 容</p>	<p>○区協議会の運営方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月 1 回開催を基本としてきたが、本年は協議事項の少ない月を 2 回中止したところ、委員からそういう時こそ地域課題の協議に充てたら良いという意見を貰った。 ・天竜区は広範囲の行政区であるため、協議会の開催場所を時には持ち回り開催したら、地域事情を共有出来るとの意見もあった。 <p>○諮問、協議、報告事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員に就任した 4 年前に比べて、市が提案する議題の件数が減ってきている。特に重要な諮問事項は少なく、このままでは区協議会が必要なのか心配になる。 <p>○委員構成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し若い人たちにも参加してもらいたい。 ・参加できる環境整備が必要だと思う。

平成 29 年度 第 2 回区協議会会長会議 意見交換票

テーマ	区協議会の活動を振り返って ②今後に期待したいこと
区	天竜区
内 容	<ul style="list-style-type: none">・ 委員就任当初は、一部の委員しか発言が無かったが、任期満了近くになり、多くの委員が自分の意見を発言するようになってきた。委員研修会をできるだけ早い機会に開催し、意識づけをすることが大切だと思う。・ 市からの提案事項の議題だけでなく、地域課題について意見交換することも重要である。・ 市民の意見が行政に反映されない。言ってもしょうがないという諦め感が一番危険だと思う。